

令和2年度施政方針

「第6次五霞町総合計画スタートの年」

3月4日に行われた第1回五霞町議会定例会で、染谷町長が令和2年度の施政方針を表明しました。ここでは、これまでの事業の取組と今後の主な施策展開について紹介します。なお、全文については、町公式ホームページにて公開します。



これまでの主な事業の取組について

- ・圏央道五霞インターチェンジ周辺開発事業について
昨年、道の駅の西側、Bブロックにつきまして、近年の商業施設を取り巻く現状等を踏まえ、商業系から製造や物流といった産業系の企業誘致へ方向転換をさせていただきます。これを受けて、早速、3社の優良企業の進出が決まりました。これで既に操業を開始した3社を含め、インターチェンジ周辺地区への進出企業は7社となり、税収面でも令和2年度は2億円を超える収入を見込んでおります。
- ・教育について
教育につきましては、昨年10月に「五霞町立学校のあり方検討会」を設置し、本町の子どもたちにとってどのような教育が必要であるかを保護者・教職員・地域の皆様と話し合っていたため、次世代を担う子供たちにとってより良い教育環境を構築してまいります。
- ・防災について
昨今の台風は、地球温暖化の影響で規模が拡大し、今年も大災害の発生が懸念されますことから、現在、国による利根川・江戸川の堤防強化対策事業が行われておりますが、町でも防災行政無線のデジ

タル化を令和2年度末までに完了するよう整備を進めるとともに、防災対策に必要な資機材等も整備してまいります。

今後の主な施策展開について

- 第1章 まちのかたち
「グラウンドデザイン」
・都市基盤の分野
新たな都市計画マスタープランに基づき、広域的・複合的な商業・工業・流通を中心とした市街地の形成に向けて、新たな産業系の土地利用が図れる区域を検討してまいります。
- ・下水道事業
35年経過した環境浄化センターの受変電設備及び監視制御盤設備の更新工事を実施するとともに、引き続き、下水道事業の広域化・共同化について、関係係部局と協議調整を進めながら、必要となる調査・設計等を進めてまいります。
- 第2章 ひとのくらし
「ライフデザイン」
・学校教育の分野
学校施設整備につきましては、中学校の特別棟や柔剣道場、体育館の中規模改修事業を国の学校施設環境改善交付金を活用した令和元年度補正予算により、整備計画より前倒して進めてまいります。
- 第3章 まちのしくみづくり
「ソーシャルデザイン」
・情報発信の分野
新たに本町に関わる交流人口を増やし、より多くの方にまちづくりに参加していただけるよう、情報発信アプリによる「ごかファンクラブ推進事業」を新たに開設し、本町を応援する人とのネットワークを創出してまいります。
- 第4章 まちのつくり
「行財政運営」
・組織の再構築
広報戦略と政策を担う二つのグループを一本化して「まちづくり戦略課」を設置し、関係人口等の増加及び企業との連携を含めた地域の創生や活性化に向けて戦略的に進めてまいります。
- また、財務グループを総務課に位置づけて、持続可能な行財政運営を推進するに当たり、公共施設の在り方をはじめとする行政改革と財政の健全化に努めてまいります。